

# 新型コロナウイルスによる 企業活動への影響調査

## 八王子商工会議所

調査期間：令和2年4月1日～令和2年4月20日

調査対象：八王子商工会議所会員事業所（3,740事業所）

調査方法：会報（はちおうじ会議所だより）・メール

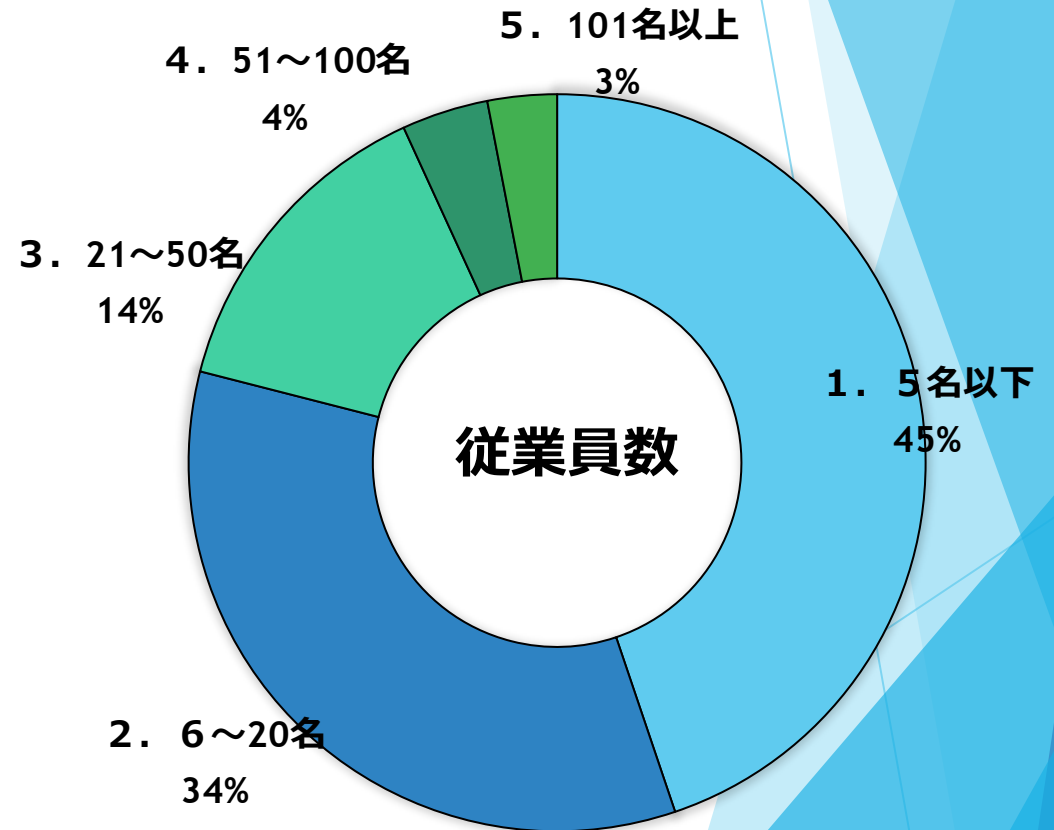
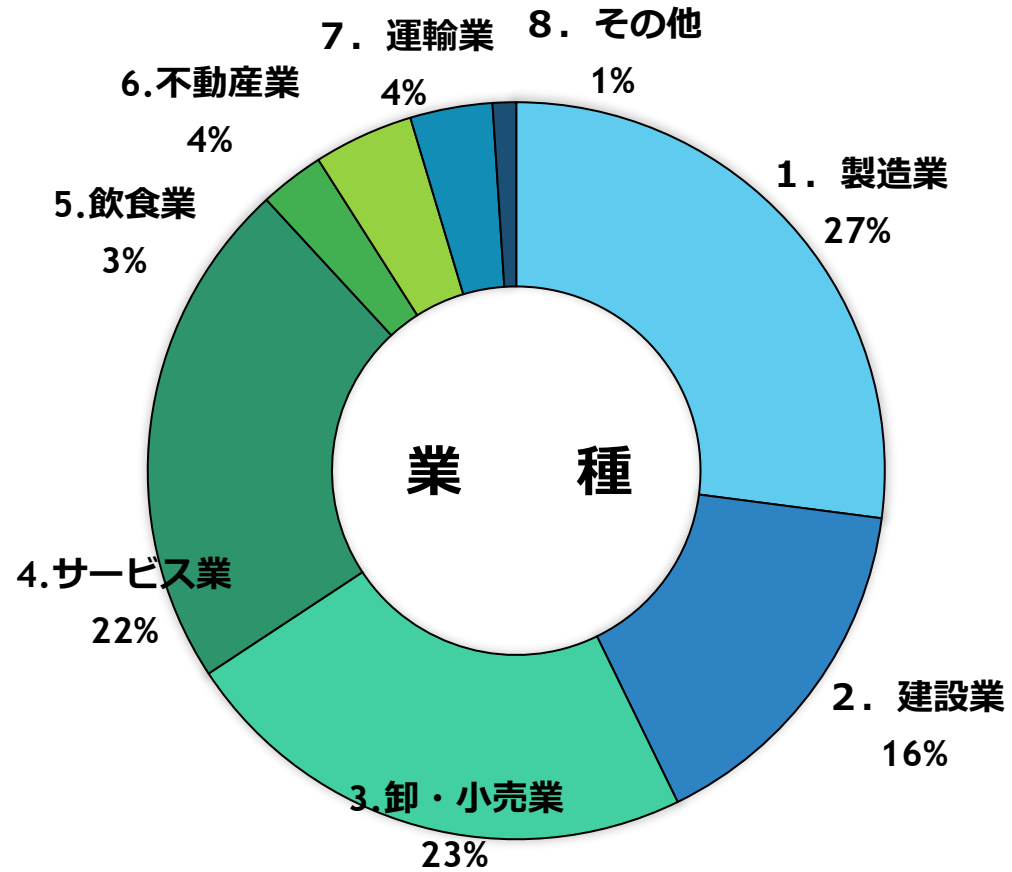
回収状況：402事業所（11%）

別添資料：アンケート集計結果

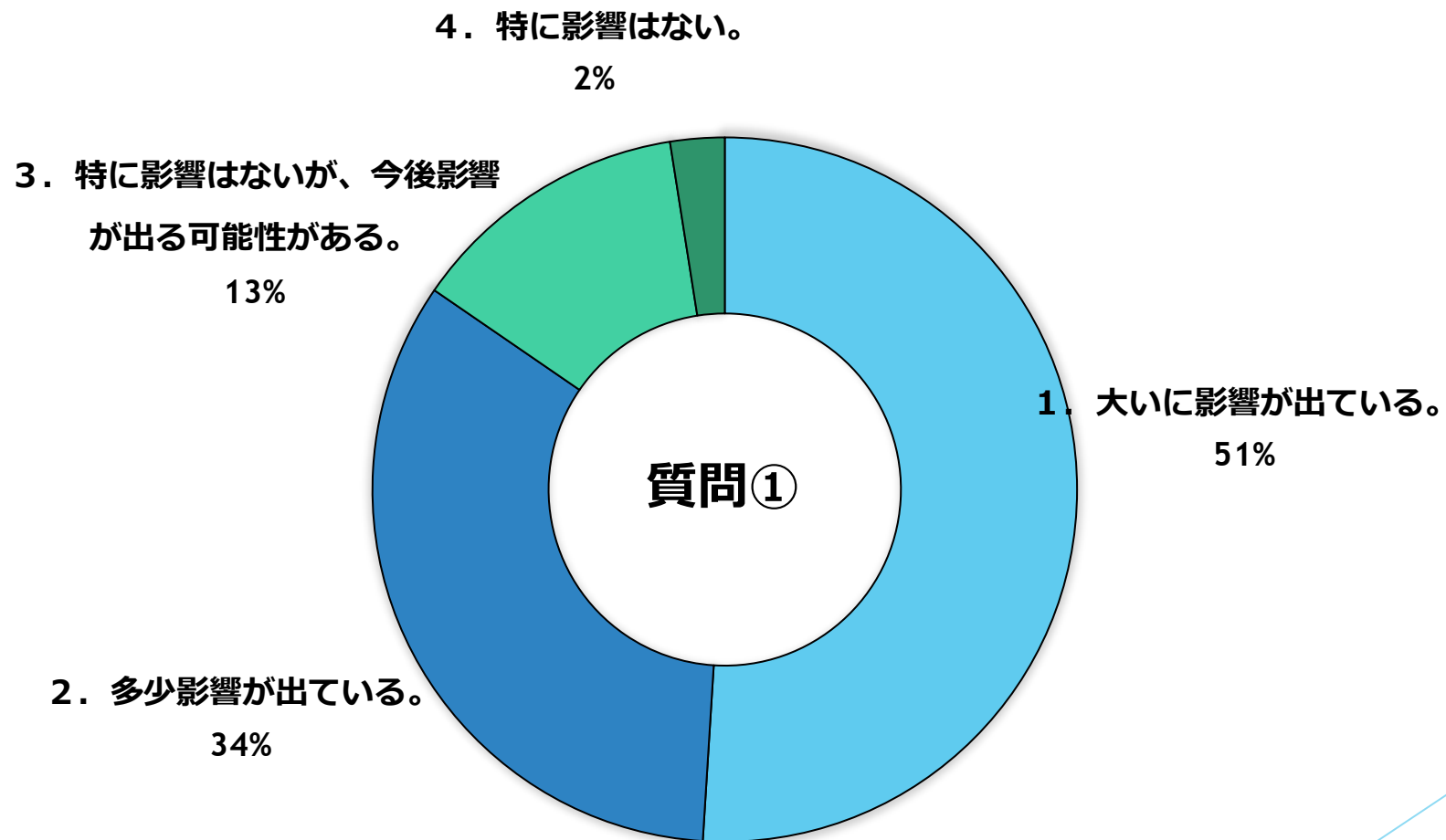
# 新型コロナウイルスによる企業活動への影響調査まとめ

- ▶ 回答企業は製造業、卸小売、サービス、建設業等幅広い業種から回答があった。また従業員規模では、20名以下の小規模事業者が約8割を占めた。
- ▶ 質問①「コロナの影響」については「大いに影響」「多少影響」を合わせて約8割の事業者が、何らかの影響を受けていることが分かった。
- ▶ 質問②「影響の内容」としては、「売上減少」が約3割を占め、続いて「資金繰りの悪化」「従業員の勤務形態の変更」「仕入れの遅延・困難」の順となった。また「売上減少の割合」としては、「前年比50%以上減少している事業所」が約4割に達していた。
- ▶ 質問③「優先度の高い支援策」では、「補助金・助成金の拡充、要件緩和」が約6割、「融資制度の拡充・要件緩和」が約2割と、自社の「資金繰りへの対策」を望む声が多く聞かれた。
- ▶ 質問④「感染拡大に対する取組」では、「会議・イベントの延期中止」が3割の他、「出勤停止」「時差通勤」「テレワーク」と続いた。その他の意見では、「営業活動・出張の自粛」「営業時間短縮」「昼休憩のシフト化」「飛沫防止カーテンの設置」「特別休暇の制定」等、各社様々な対策、取り組みの苦勞が窺われた。
- ▶ 「その他」の意見として、急減な「売上・受注減」により、企業存続の危機にさらされている会員企業の切実な声の他、返済不要な給付金や助成金など国等からの直接的な資金支援、各申請手続の簡素化・迅速化、また入手困難なマスクや消毒液への対策、速やかな情報発信、八王子市や会議所への支援の期待等、先の見通せない状況下でのスピード感と実行性の伴った支援を望む声が多かった。

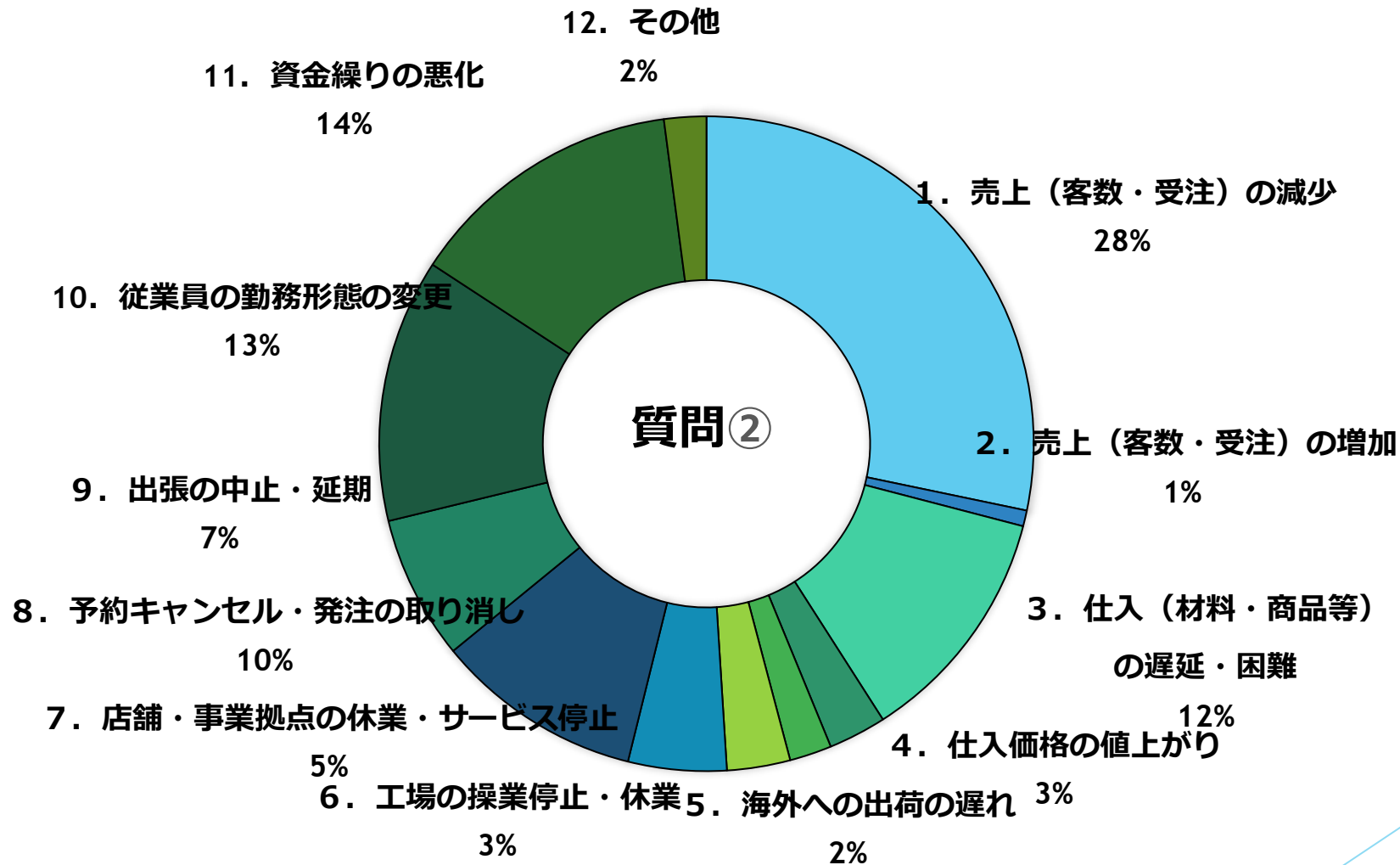
# アンケート回答企業状況



# 質問① 新型コロナウイルス感染症に関連する貴社への影響について



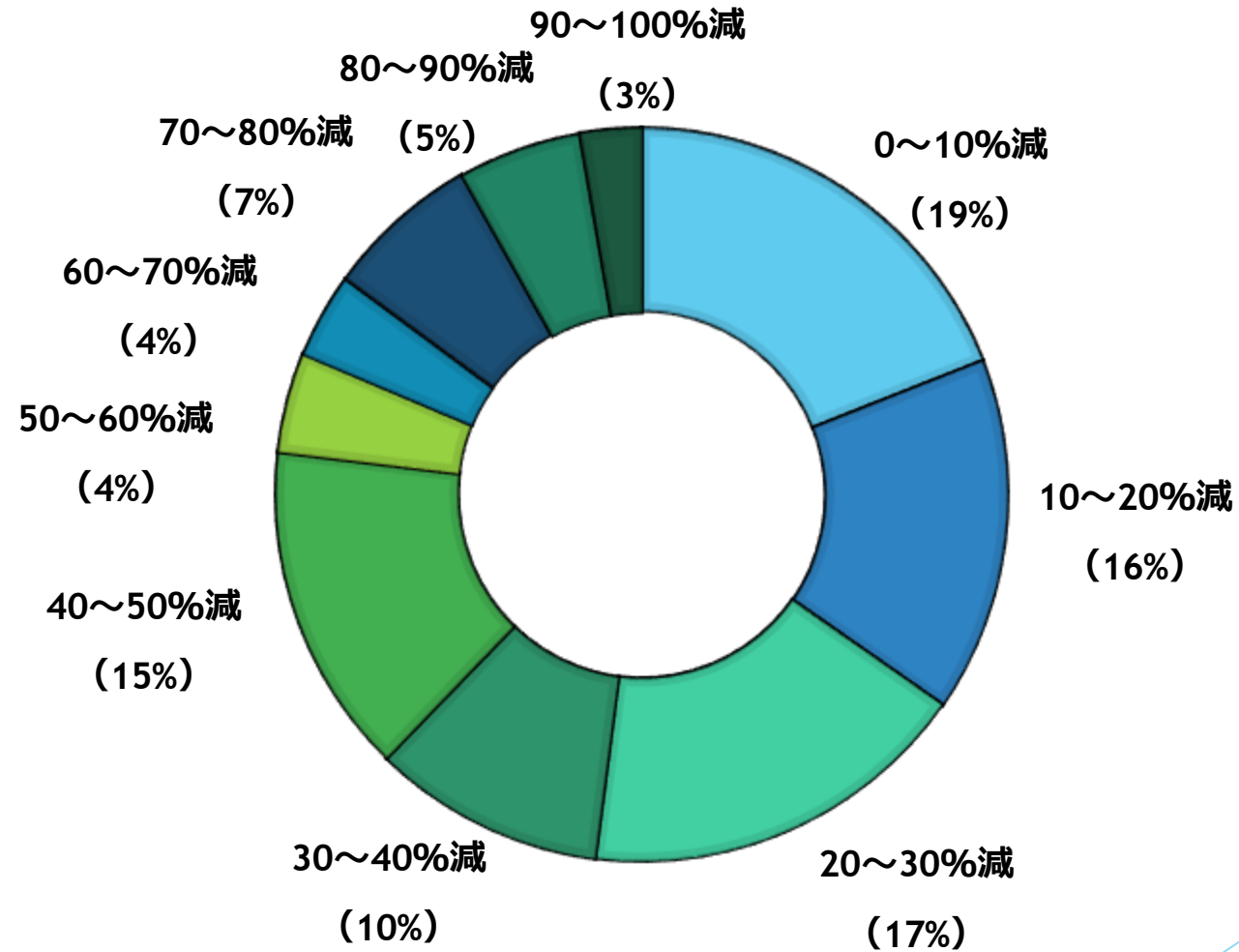
## 質問② 具体的に、どのような影響（今後の可能性含む）が出ていますか。



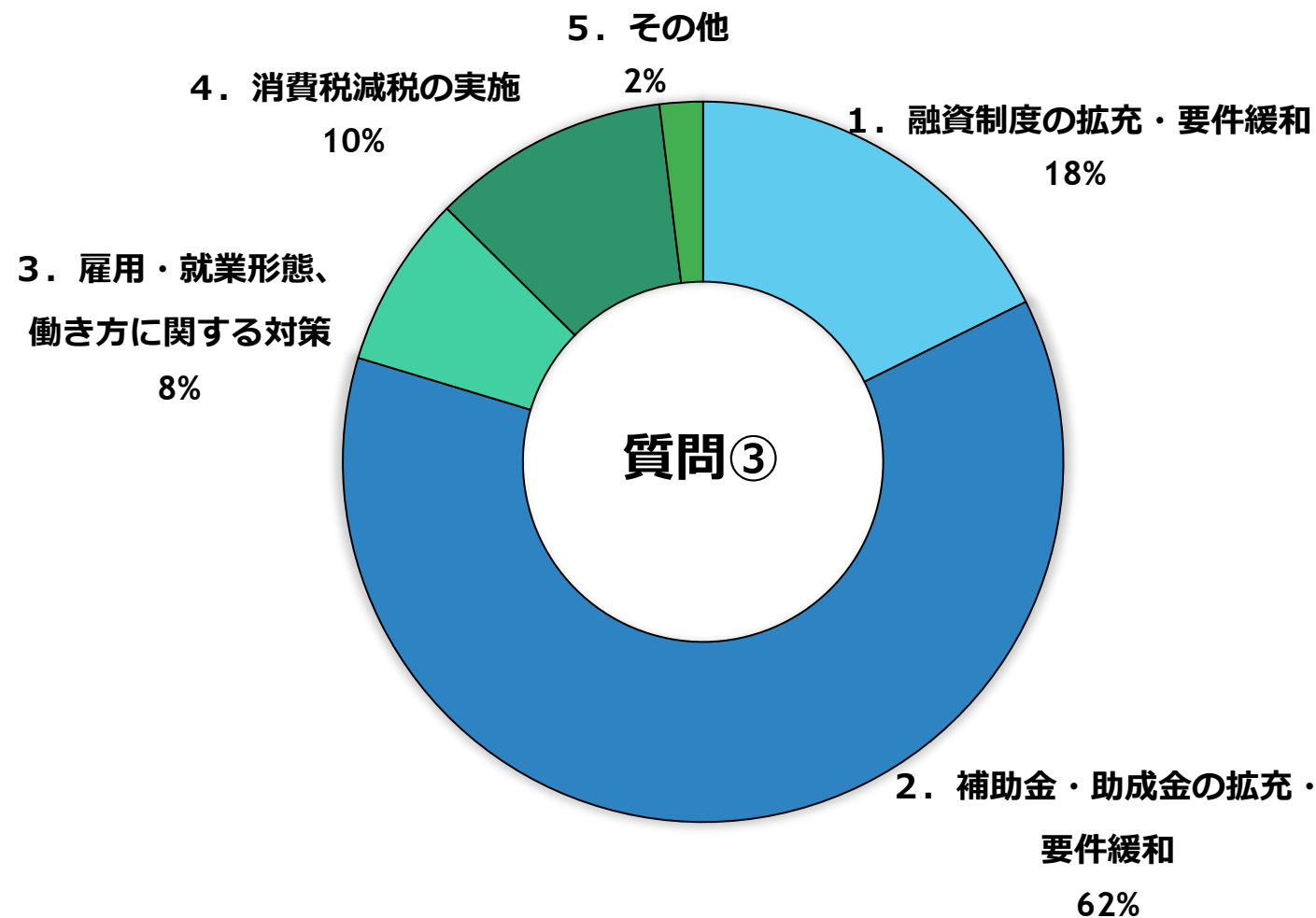
### 12.その他

- 着工延期・契約延期
- 他県の工事業者への外注依頼をしていたが、都内への出張が認められなかったと連絡がきた
- 夏のイベントが保留になり営業活動ができない
- 今回の影響によってお客様の動向が鈍くなる
- 建築現場の閉鎖、作業停止
- 創業してまだ8ヶ月。4月4日から自粛休業。再開はゴールデンウィーク明けだが、二ヶ月の休業もありうる
- 展示会や営業活動等、販路拡大の場の消滅
- 賃料滞納・支払い不能の可能性
- 海外向け製品売掛金回収の遅れ
- 元請け企業の事業停止
- 取引先の操業停止・休業による流通減少
- 従業員のメンタルヘルス
- イベント自粛による売上の減少
- 製作する機械の図面に手を入れ、組込む部品の変更

質問② 1. 売上（客数・受注）の減少 前年同月比 %



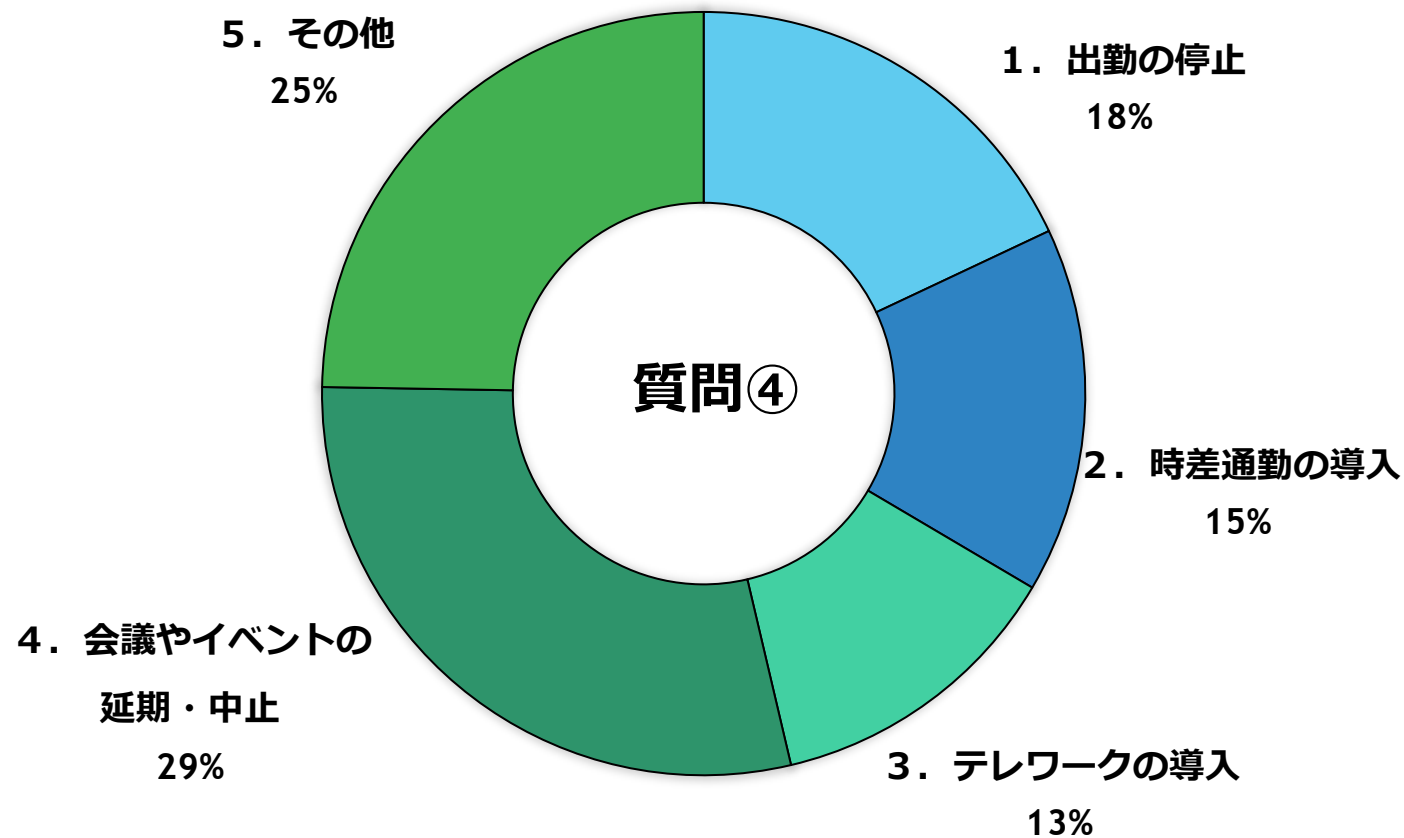
### 質問③ 現在の状況を踏まえた「中小企業支援策」について、優先順位が一番高いと思われるもの



#### 5. その他

- 社会保険料免除
- 給付金
- 創業一年未満の方々への相談窓口・支援
- マスク、消毒用アルコール等のさらなる提供
- 家賃補助、国都税減税、休業補償
- 公益法人の保証協会等利用の検討

質問④ 貴社として「新型コロナウイルス感染症」への対策として取り組んだものがあればお聞かせ下さい。（複数回答）



#### 5. その他

- 来客受け入れの縮小（予約制等）
- 営業活動、顧客訪問、出張の自粛
- 対面での商談の禁止
- 発注をまとめ、配送業者の社内立入回数を削減
- 製品の納品等を物流業者に委託
- 契約日の延期
- 感染予防の徹底。（3密を避ける、手洗い、うがい、マスク、消毒液の準備、店内消毒、除菌加湿、換気、検温等）
- 営業時間短縮
- 自主休業
- 咳の症状で出勤停止指示
- 公共交通機関利用の通勤者を車通勤、自転車、徒歩通勤へシフト
- WEB会議、オンライン研修の実施
- 店舗の人数制限
- 昼休憩のシフト化（3～4名づつ）
- 作業中の立ち位置変更（1m間隔）
- 社員の出勤体制の調整
- 飛沫防止カーテンの設置
- 特別休暇、在宅勤務制度の制定
- テレワーク導入の補助金申請、設備投資の補助金申請



## 質問⑤ その他（主なもの）

- ▶ 仕事依頼も全くなく身銭を切って生活している。融資を受けても返金できるか不安。速やかな給付金の支給をお願いしたい。
- ▶ 前年と比較は意味がない。緊急的に資金繰りをなんとかしないと会社がもたない。元々業績が悪く、回復の為に計画を立てていたのに、そうした経緯が考慮されないのは小規模事業者には不利だ。
- ▶ 建築士事務所だが、調査依頼がなく休業している。社員は「雇用調整助成金」を受けられるよう手続きを進めているが、事業主は助成の対象外。
- ▶ 国は期待できない。自治体の独自施策を早く出してほしい。
- ▶ 通常なら出勤するところだが、周囲への配慮で咳だけで出勤停止措置を講じた。もう少し緩和できればいいが、一度決定すると覆せない。他にも休まれてしまいそうで怖い。
- ▶ 休業しなくてはと思うが、工期に追われているのが現状。補償もはっきりせず、会社運営が難しい。
- ▶ 社員用のマスクや消毒液、体温計の入手が困難を極めている。
- ▶ 外出自粛で営業活動ができず、仕入れ先も休業している。長期化すると経営資金がひっ迫する。
- ▶ イベントは全部中止、受注も激減、もう心が折れてしまいそうだ。
- ▶ 政府には感染症対策としても経済対策としても実効性の高い取り組みをするよう、商工会議所（全国レベル）から働きかけて欲しい。

## 質問⑤ その他

- ▶ お店の前の通行人がかなり減少した。売り上げも激減している。
- ▶ 外国人技能実習生の来日が遅れ、それを見越して職員を増員したため、経費過多となっている。
- ▶ 雇用保険に加入していない個人事業主にも現金支給はあるのか。学校が休校になって店を閉めたにも関わらず、フリーランスに支払われる条件が狭過ぎて意味がない。保証もないのに、店を閉めろ、自粛しろ、補助するのはごく一部というのは不公平。小さな個人店は潰れてしまえ、と言っているようで辛過ぎる。
- ▶ 緊急事態宣言により、ショッピングセンターが1か月閉鎖。それに伴い店子である自社も休業中だが、人件費を含めて支出は発生している。現在、閉店も含めて検討中だが、そうすると従業員も全員解雇することになるので悩んでいる。
- ▶ 「時間短縮」で営業中だが、助成金は受けられるのか。「売上0」の事業者からみたら、少しでも営業できてありがたいが、資金繰りが難しい。融資は、返済していけるか不安。
- ▶ 助成金や融資等色々な手続きがあるが書類が多過ぎる。それに対応する時間がかかり本来の業務を圧迫しては意味がない。
- ▶ 「移動制限」により地方の現場に行けなくなり、現地の業者に外注せざるを得なくなった。そのため予定外の外注費が発生し収益が悪化している。支援の対象は、「前年比の売上減」だけでなく、「予定外の外注費の発生」についても費用負担を頂くよう支援してほしい。

## 質問⑤ その他

- ▶ 「スポーツジム」だが、スタジオを閉鎖した。オンライン化できるものは早急に進めているが、不慣れなこともあり、それだけでは穴埋めできず、会社存続の危機。
- ▶ 製造業だが、従業員の感染は人手不足の中小企業には深刻な事態となる。感染拡大防止のための休業判断は、使用者の責によるものであれば助成対象とはならないという事。従業員も休めば収入が減り生活に影響が出るため、熱があっても休まずに出勤してくる。なぜ雇用助成金の対象が昨年同時期と比較しなければならぬのか。このタイミングで昨年同時期比較で5%減少と言われても、そこまで減少したら会社は存続できない。企業が安心して従業員を守れる休業判断が出来るよう、個人への助成金の一律支給や企業の短期休業補償の緩和などを一考してほしい。
- ▶ 当社で仲介した飲食店は、売上減少により3月以降の賃料を払えない状況に陥っている。又、個人家主は賃料滞納及び減額要求を承諾せざるを得ない現状である。速やかに休業補償金等の現金を零細事業者へ一律に支給すべきである。利益を挙げている事業者からは、確定申告時に返却させれば良い。
- ▶ 日本を支えている企業の7割が中小零細と言われているのであれば、テレワークが物理的にできない製造業や技術職に、もっと支援いただきたい。
- ▶ 消費税減税の実施と共に、会社に対する損失補填的な補助金・助成金の支援策が欲しい。
- ▶ 美容室を経営しているが、開店休業状態。このままでは廃業するようかなと不安を感じている。
- ▶ 障害者の利用者への感染拡大防止に常時かなりの緊張を強いられている。この期間に通常通り業務を実施した事業所に対し、国等からの報酬に上乘せが欲しい。

## 質問⑤ その他

- ▶ 金融機関、ハローワークの窓口が混みあっていて、申請と決定に時間がかかっている。ネット経由で出来たらいい。
- ▶ 国・都・市として感染拡大防止の為に何が必要か。全社休業・公共交通機関の停止なくして感染拡大抑制は不可能なのは火を見るよりも明らか。全法人に対し、休業命令とその補償を通達すべき時だと思う。それが、新しい日本を築き直す良い機会になるのではないか。
- ▶ 社員の命を守るため、致し方なく断腸の思いで会社を休みにしている。もう少し分かりやすい確実な治療方法や方向性を含め、環境を整えることを早く進めて欲しい。
- ▶ 融資の種類が色々あってどれに対応するか分かりづらい。補助金・助成金の要件緩和、スピードを速くしてほしい。
- ▶ 受注工事の中断等、影響は多々ある。年度末に終了した工事の入金が4月なので今のところ資金繰りは何とかなっているが、受注工事が伸びれば6、7月からかなり悪くなる。
- ▶ 来月以後の受注が減少し、休業を余儀なくされる可能性が高いのに、現在、過去の売上げが減少していない為、助成金の見込みができないことに困っている。
- ▶ 「外出自粛」に対して「営業して良い」というのは矛盾している。いっそ、14日間皆で我慢してみようと閉ざして欲しかった。

## 質問⑤ その他

- ▶ メンタル面で業務に支障を及ぼしかねない社員が発生している。（休暇・労働時間はむしろ調整して十分な休暇を与えているが）
- ▶ 調剤薬局のため、閉めることも営業時間短縮もできず、もし感染者を出してしまったら営業停止になりかねない。その際の資金繰りが心配。
- ▶ 居酒屋を経営している。コロナウイルス対策が長期化した場合、第2、第3、第4の継続的経済給付と家賃対策を必ずお願いしたい。
- ▶ 今回の感染拡大の経緯・経過、それに応じた対策を商工会議所として記録し「行動・対策マニュアル」をまとめて欲しい。①リアルタイムの情報発信（感染状況、対応可能な医療機関、予防用品の入手先など）②予防対策（今、どこまで、どのように予防するか）③物資・資金援助など。
- ▶ 他社での取組事例について、情報提供して欲しい。
- ▶ 国・都の補助金・助成金の新しい情報をメールで知らせたり、使える制度の提案をして欲しい。
- ▶ 商工会議所に補助金等問い合わせても満足な回答が得られない。もっと勉強してほしい。